

表 23. 平成 19 年度住民基本健診による特定健診階層別のレセプト上「虚血性心疾患」発生リスク

	Haz. Ratio	Std. Err.	P>z	[95% Conf. Interval]
男性	1.000			
女性	0.912	0.070	0.228	0.785 1.060
40-49 歳	1.000			
50-59 歳	1.936	0.346	0.000	1.365 2.747
60-74 歳	3.342	0.538	0.000	2.439 4.581
現在喫煙なし	1.000			
現在喫煙あり	1.014	0.096	0.887	0.842 1.221
過去喫煙あり	1.146	0.097	0.108	0.971 1.354
血圧正常	1.000			
血圧受診勧奨	1.152	0.076	0.033	1.011 1.312
血圧要治療	2.598	0.532	0.000	1.739 3.880
血糖正常	1.000			
血糖受診勧奨	1.042	0.117	0.714	0.837 1.298
血糖要治療	1.374	0.254	0.085	0.957 1.973
正常（腹囲正常）	1.000			
情報提供（腹囲異常）	1.148	0.190	0.407	0.829 1.588
動機づけ支援レベル	1.053	0.098	0.581	0.877 1.263
積極的支援レベル	0.919	0.153	0.613	0.663 1.274
服薬除外	1.380	0.099	0.000	1.198 1.590

正常群に比して、服薬除外群のリスクが有意に高かった。

表 24. 平成 19 年度住民基本健診による特定健診階層別にみたその後の医科点数

	0-5 ヶ月			6-11 ヶ月		
正常（腹囲正常）	7,617.8	(7,245.9	8,008.9)	7,882.0	(7,418.6	8,374.5)
情報提供（腹囲異常）	6,323.2	(5,258.8	7,603.2)	7,342.4	(5,881.0	9,167.1)
動機づけ支援レベル	8,946.1	(8,125.2	9,850.0)	9,759.0	(8,690.9	10,958.2)
積極的支援レベル	8,049.0	(6,821.5	9,497.5)	7,627.9	(6,240.8	9,323.4)
服薬除外	11,305.3	(10,550.5	12,114.1)	11,944.1	(10,987.1	12,984.3)

- ・一般化線形モデル（log-rink, gamma distribution）にて推定
- ・性別、年齢にて補正
- ・点数に 10 を乗じると診療報酬額（円）

服薬除外例群の医科点数が高い傾向にあった。

表 25. 特定健診階層の変化

H19 健診	H20 健診				
	正常	情報提供	動機づけ	積極的	服薬除外
正常	10,329	201	351	326	3,491
	70.27	1.37	2.39	2.22	23.75
情報提供	193	248	253	167	216
	17.92	23.03	23.49	15.51	20.06
動機づけ	418	253	798	808	1,891
	10.03	6.07	19.15	19.39	45.37
積極的	111	54	120	483	383
	9.64	4.69	10.43	41.96	33.28
服薬除外	256	11	52	91	7,646
	3.18	0.14	0.65	1.13	94.91

・上段：人数、 下段：%

・平成 19 年度と 20 年度の両年に健診を受診したものに限る。

表 26. 平成 19 年度健診にて正常判定であったものが次年度の健診で服薬除外となったことに影響した要因

	Odds Ratio	Std. Err.	P>z	[95% Conf. Interval]
男性	1.000			
女性	1.280	0.157	0.045	1.006 1.628
40-49 歳	1.000			
50-59 歳	2.485	0.798	0.005	1.324 4.664
60-74 歳	4.270	1.277	0.000	2.376 7.675
現在喫煙なし	1.000			
現在喫煙あり	0.913	0.139	0.550	0.678 1.230
過去喫煙あり	1.050	0.144	0.720	0.803 1.374
H19 健診：収縮期血圧	1.026	0.004	0.000	1.018 1.034
H19 健診：拡張期血圧	1.000	0.007	0.950	0.987 1.013
H19 健診：HbA1c	1.665	0.118	0.000	1.450 1.913
冬季健診受診なし	1.000			
冬季健診受診あり	0.920	0.094	0.413	0.753 1.124

女性、高齢者、平成 19 年度健診の収縮期血圧値と HbA1c 値が高いものほど服薬除外となる傾向がみられた。

III. 研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書 籍 名	出版社名	出版地	出版年	ページ

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
中尾裕之	糖尿病予備群に対する分子 予防疫学アプローチオー ダーメイド栄養・運動指導の 試みー	肥満と糖尿 病	8	82-85	2009

